

Windows XP を セーフモードで起動する方法

概要

Windows XP を セーフモードで起動すると、必要最低限のファイルやデバイス ドライバのみを読み込んで起動します。

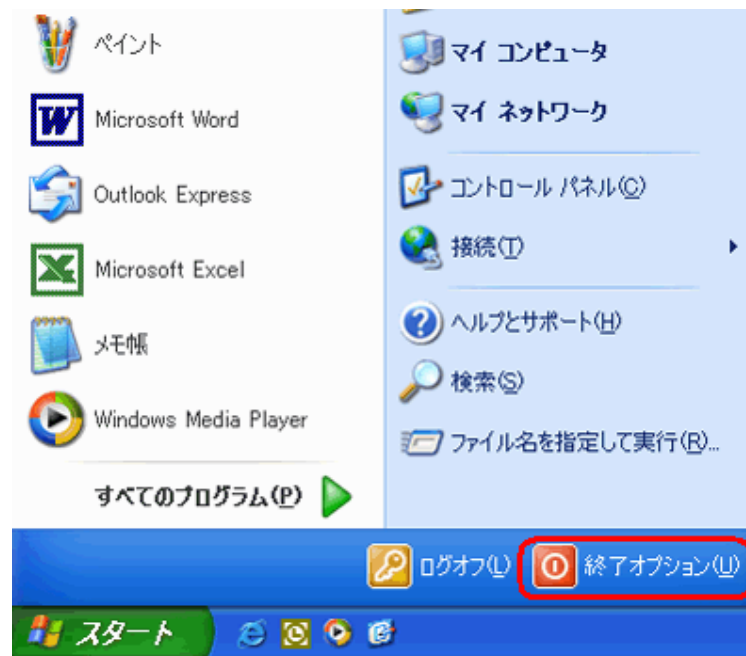
通常の起動では Windows XP が起動しない場合に、セーフモードでは起動できる可能性があります。また、アプリケーションが起動しない場合や、作業中に止まってしまう場合などにも、セーフモードで起動することによって、正常に動作する可能性があります。

詳細

Windows XP を セーフモードで起動するには、次の手順で操作します。

1. Windows が起動している場合、終了します。

コンピュータを起動している場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[終了オプション] または [シャットダウン] をクリックします。コンピュータを起動していない場合は電源を入れ、手順 3 に進みます。



2. コンピュータを再起動します。

[再起動] をクリックします。



ご使用の環境や設定によっては、次の画面が表示されます。[実行する操作を選んでください] ボックスの一覧から [再起動] をクリックし、[OK] をクリックします。



3. Windows 拡張オプション メニューを表示します。

コンピュータの起動処理中に、**F8** キーを押し続けます。

4. Windows 拡張オプション メニューが表示されます。

- セーフ モード
- セーフ モードとネットワーク
- セーフ モードとコマンド プロンプト
- ブートのログ作成を有効にする
- VGA モードを有効にする
- 前回正常起動時の構成 (正しく動作した最新の設定)
- ディレクトリ サービス復元モード (Windows DC のみ)
- デバック モード
- Windows を通常起動する
- 再起動する
- OS 選択メニューに戻る

5. [セーフ モード] を選択します。

方向キーで [セーフ モード] を選択し、**Enter** キーを押します。

セーフモードで Windows XP が起動します。

"Windows はセーフモードで実行されています。" というメッセージが表示されたら、[はい] をクリックして セーフモードで操作を続けます。

